

※ かい答は、《かい答用紙》に書きましよう。

中村さんは、県外の人に松山城をしようかいするために、次のページの【松山城についてまとめたこと】をもとに【お話】を作りました。【お話】の主人公は、松山城のマスコットキャラクター「よしあきくん」です。

【お話】

わしは、松山城の初代城主、「よしあき」じゃ。もう何百年も住んでおるこの城の話を、今日は、みなさんにお聞かせしよう。

一年の中で、わしが一番あつくなるのは、城の春まつりで行われる野球けんじゃ。「やくきゆうくするなら」で始まる、あれじゃ。やっている人も見ている人も、あつい勝負に（①）のは、いいもんじゃわい。わしの野球けんうで前もなかなかのもんじゃから、ぜひ、ちよう戦してほしいのお。

秋はお月見じゃ。秋のお月様はうっとりするぐらい美しいぞ。城で最も高い天守にみんなが集まって、月をながめてだんごをばくり。最高のひと時じゃの。

そうじゃ、ここで城にまつわるひみつをしようかいしよう。一つ目は、天守で見つかった「さむらいの似顔絵」の落書きじゃ。この落書きをかけた人は分かったらん。二つ目は、加藤家のもん章ではない「丸に三つ葉あおい」が、なぜ城に付いているのかということじゃ。三つ目は、城のしゃちほこに付いとる「天丸」と「まつ姫」という名前が、いったいいつ付けられたかということじゃ。ところで、わしのしゆ味は何かと言うとな、城の見回りをかねた散歩なのじゃ。ふもとから城に登る道がいくつもあるんじゃが、わしは、その日の気分によってコースを変えておる。初めての人には、東雲ルートから登るのがおすすめじゃ。このルートには、ロープウェイやリフトもあるからのお。歩くのがつらいときや小さな子どもといっしょに登るときなど、乗り物を使うとよいじゃろう。

正岡子規のはいく「（②）」には、松山城がよまれておる。松山城の天守から今の松山の町をながめて、昔々の町のすがたを想ぞうするのもよいものじゃ。

おっと、城を見回る時間になったようじゃ。話のと申じゃが、これでひとまず失礼いたす。そうじゃ、わしに会ったら、「よしあきくん」とよんでもらえるところらしいのお。ぜひ、松山城へおいでください！

【松山城についてまとめたいこと】

<p>ぎょうじ 行事</p>	<p>よしあき 加藤嘉明</p>	<p>とじょう 登城ルート</p>	<p>城のひみつ</p>
<p>・ 松山春まつり（野球けん全国大会など） ・ 松山城夏まつり ・ 松山城観月祭 ・ お城のお正月</p> <div data-bbox="1758 1161 1964 1449" data-label="Image"> </div> <p>松山城の マスコット キャラクター 【よしあきくん】</p>	<p>・ 松山城の初代城主 ・ 三河（今の愛知県）で生まれた ・ 一六〇三年から松山城に二十五年間住んだ ・ 戦いに強かった</p> <p>松山城の マスコット キャラクター 【よしあきくん】</p>	<p>・ 東雲ルート（ロープウェイ・リフト乗り場あり） ・ 県ちよううらルート ・ 古町ルート（※土しやくずれのため通行止め） ・ 黒門ルート</p>	<div data-bbox="936 292 1137 647" data-label="Image"> </div> <p>「さむらいの似顔絵」</p> <div data-bbox="925 751 1149 978" data-label="Image"> </div> <p>「丸に三つ葉あおい」</p> <div data-bbox="891 1090 1182 1465" data-label="Image"> </div> <p>「天丸」と「まつ姫」</p>

一 【お話】の中の（①）には、「こうふんする」という気持ちを表す言葉が入ります。最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましよう。

- ア 鼻が高い
- イ 耳がいたい
- ウ さじを投げる
- エ 手にあせをにぎる

二 中村さんが、【お話】の中で取り上げた行事として当てはまるものを、次のアからエまでの中からすべて選んで、その記号を書きましよう。

- ア 松山春まつり
- イ 松山城夏まつり
- ウ 松山城観月祭
- エ お城のお正月

三 中村さんの【お話】の中の(②)に当てはまる正岡子規のはいくとして、最もふさわしいものを、次のアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましよう。

- ア 柿くえば 鐘が鳴るなり 法隆寺
イ 春や昔 十五万石の 城下哉
ウ いくたびも 雪の深さを 尋ねけり
エ 鶏頭の 十四五本も ありぬべし



四 中村さんは、【お話】の中の〔 〕の部分に分かりやすくするために、二つのだん落に分けることにしました。二つのだん落に分けたときに、後半のだん落になる部分の最初の四文字をさがして書きましよう。

五 中村さんは、【お話】の中の——線部の表し方が「二つ目」、「三つ目」とちがうことに気づきました。あとの〈へじょうけん〉に合わせて書き直ましよう。

一つ目は、天守で見つかった「さむらいの似顔絵」の落書きじゃ。
この落書きをかいた人は分かったらん。

〈へじょうけん〉

- 「だれが」という言葉を使って書くこと。
○ 二つの文を、一つの文にすること。

14

国語おう用力強化シート かい答用紙

番 名前 (

)

一

二

三

四

五

一 エ

二 ア・ウ

三 イ

四 ところで

五 例1…一つ目は、天守で見つかった「さむらいの似顔絵」の落書きを
だれがかいたのかということじゃ。

例2…一つ目のひみつは、だれが天守の「さむらいの似顔絵」の落書きをかいたのかということじゃ。